

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	ねたきり老人手当支給事業	所管	保健福祉部 高齢者支援課
			TEL 2998-9120

事業の目的 (何の為に 行うか)	ねたきり高齢者数が高齢化の進展とともに増加し、その期間が長期化していることからその負担を軽減するものである。
------------------------	--

対象 (誰を、何を 対象として いるか)	市内に住所を有する65歳以上の常時(6ヶ月以上)臥床またはこれに準ずる状態の高齢者。	対象とした数	1,235
		実際に 利用した数	97

活動の内容	(何を したか)	所沢市内に住所を有する65歳以上の高齢者で①疾病等により常時臥床の状態又はこれに準ずる状態が6ヶ月以上継続していること②介護老人保険施設に入所していないこと③所沢市重度心身障害福祉手当支給条例の適用を受けていない者に対して、申請に基づき支給要件を審査したうえで決定し、申請日より月額8,000円を支給する。							
		活動実績	項目名 対象者数①	1235 ----- 単位 人	項目名 受給者数②	97 ----- 単位 人	項目名	9600 ----- 単位	

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	9,600	7,911	9,843	29.1

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	受給率	②/①×100	30 ----- 単位 %	9730.9 ----- 単位 %	100.0 ----- 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	事業の継続 ⇒ 拡充 * 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕				
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止				
	予算	現状どおり 増額 * 減額 終了				

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 * 有り⇒下記評価へ 無し⇒終了					
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕 終了				
	予算	現状どおり 増額 * 減額 終了				

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	040400	TEL	2998-9120
事業コード	ねたきり老人手当支給事業					
040411	保健福祉部 高齢者支援課					
開始年度		昭和 47 年度	—	終了年度	平成 年度	
グループ		高齢者支援グループ				

②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託＋附加			根拠法令
	分野別計画・指針	所沢市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画			所沢市ねたきり老人手当支給条例、所沢市ねたきり老人手当条例施行規則
	関連・類似事業	所沢市ねたきり老人等介護者手当事業、障害福祉手当(障害福祉課)、タクシー券補助(障害福祉課)			
	総合計画の体系	政策	第3章 豊かな心で健やかに暮らせる支え合いのまち	施策	3節 高齢者福祉
				中柱	1いきいきと暮らすための支援・サービスの充実
			小柱	(3)保健・福祉・医療サービスの充実	
	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 1 位		・実施計画における位置づけ… H19 ○ H20 ○		
行政改革大綱における行動計画への位置づけ	コード	市民の知りたい情報の提供		コード	
事業開始の背景	ねたきり高齢者の福祉の増進を図るため導入された事業である。				

③事業の内容	目的(何のために行か、具体的に)					
	ねたきり高齢者数が高齢化の進展とともに増加し、その期間が長期化していることからその負担を軽減するものである。					
	市内に住所を有する65歳以上の常時(6ヶ月以上)臥床またはこれに準ずる状態の高齢者。			利用数の考え方		
	対象数	単位	平成 18 年度	1,235	平成 18 年度	97
			平成 19 年度	1,350	平成 19 年度	96
事業の具体的な内容及び実施方法						
所沢市内に住所を有する65歳以上の高齢者で①疾病等により常時臥床の状態又はこれに準ずる状態が6ヶ月以上継続していること②介護老人保険施設に入所していないこと③所沢市重度心身障害福祉手当支給条例の適用を受けていない者に対して、申請に基づき支給要件を審査したうえで決定し、申請月より月額8,000円を支給する。						

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性)		≪ 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 ≫	
	総合評価	<input type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])		
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input checked="" type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了		
	平成19年度中に改善した点			
これまでも、介護保険制度との整合性等を勘案しながら当制度を実施してきましたが、寝たきり老人介護者手当との整合性を図るべく制度の減額・廃止等について検討した結果、要綱を改正し、手当て額の減額を行うとともに、平成22年度には、同事業を廃止とする。(平成20年度→5000円・21年度→2000円)				

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		9,600	8,640	5,474
	決算(見込み含む)		7,911	8,280	
	(嘱託職員)(臨時職員)	(人) (0.05 人) (人) (0.13 人)			
	正規職員人件費	0.21 人	1,932	0.13 人	1,221
	公債費				
	事業費合計		9,843	9,501	
	財源内訳	一般財源	9,843	9,501	5,474
		国・県支出金			
		受益者負担金			
	市債				
	その他				
	市民一人当たり(単位:円)	29.1	28.0		
	利用数一単位あたり(単位:円)	101,474.2	98,971.0		

※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	活動実績	対象者数①	対象者数(申請者数)	人	97	96	95	
		受給者数②	受給者数	人	97	96	95	
	成果分析	受給率	②/①×100	目標値	97	96		
				実績	97	96		
% 達成率				100.0	100.0			
				実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2 1				

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価	
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体	見直しの必要性
		<input checked="" type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input type="checkbox"/> 見直しの必要なし		所沢市	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合	受益と負担の関係	受益者負担の有無	見直しの必要性
		<input checked="" type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
明らかとなった課題	ねたきり高齢者に対して手当てを支給する事業であるため介護予防の考え方とは逆行するものあり、ねたきり老人介護者手当支給事業と統合することで、当制度は廃止とする。				
⑧二次評価	今期目標項目(何を)		達成水準(どこまで)		時期(いつまで)
	平成20年度における目標設定		当制度の減額及び廃止について趣旨を説明したうえで、対象者への周知を図る。		平成22年4月
	平成21年度における事業の方向性		広報とごさざわ、ホームページへの掲載		
	総合評価	<input type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])			
予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input checked="" type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
評価理由	<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)				
廃止に向けて減額していくことは、適切である。					
評価日	平成20年5月2日	記入者職氏名	高齢者支援課長 鏡 諭		

⑧二次評価	平成21年度における事業の方向性					
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了				
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input checked="" type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
	評価理由	評価日				
⑨個別計画における方向性	年度内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
評価理由	市長マニフェスト					評価日

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画		本事業の左記計画における位置づけ… 無し		計画コード			
	施策の体系				施策の方向			
	◎次世代育成支援行動計画		本事業の左記計画における位置づけ… 無し		計画コード			
	基本目標							
主要課題								
施策の方向								